

団体名 <b>糸満市立高嶺中学校</b>	連絡先 TEL : 098-994-2045 Eメール : <b>takacyu@takaminec.city.itoman.okinawa.jp</b>
-------------------------	---

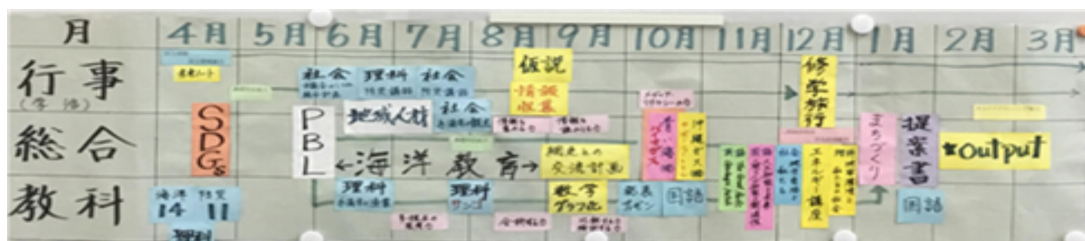
「 PBL学習, カリキュラム・マネジメント 」

**実践内容**

3年生の総合的な学習の時間のテーマは「まちづくりを提案しよう」である。昨年2年生の際は、コロナ禍で職場体験が実施できず、代替学習として企業からの課題を考えるPBL学習（課題解決型学習）に取り組んだ。昨年度の課題として教科学習と探究学習のカリキュラムづくりが挙げられた。本年度は昨年度のPBL学習（課題解決型学習）のスキルを活かし、総合的な学習の時間を中心に、教科・特別活動との教科横断的な学習に取り組み、社会に開かれた教育課程の視点から地域との連携を図り、カリキュラム・マネジメントの実践を試みた。

**説明資料**

【3学年カリキュラム・マネジメント】 5月～1月までの長期にわたる取り組み実践



生徒とねらいや取り組みを共有するために、学年掲示板に掲示し可視化した。  
〔教科学習は9月～12月〕

教科	単元名	出版社
国語	「人工知能との未来」「人間と人工知能と創造性」	光村図書
理科	「地球と私たちの未来のために」	東京書籍
英語	Prograam6 The Great Pacific Garbage Patch	開隆堂
社会	地方自治と私たち	東京書籍

※3学年職員が4名。そのため、4教科での実施。

〔地域連携と修学旅行〕

月	計画
5月	市役所職員による出前講座（地域連携）
10月	代表者による企業訪問（地域連携）
11月	修学旅行（特別活動）ホテルの方へインタビュー
11月	ワールド・カフェで発表（output）
12月	大学の先生によるエネルギー講座（地域連携）
1月	代表による市役所へ「まちづくり提案書」の提出（output）

※SDGsの視点・・・新聞紙からエコバックづくり ⇒ 地域の商店街に届けた。

**成果**

- ・昨年度のPBL学習のスキルを活かし、教科横断的な学習と地域連携でカリキュラム・マネジメントの実践を行い、教科を学ぶ意義と地域の課題を自分ごととして捉え社会参画につなげることができた。

**課題**

- ・カリキュラム・マネジメントにおける学習評価の工夫。